

大雪山国立公園 東大雪地域 登山道関係者による情報交換会
議事概要

■日 時：平成 30 年 6 月 29 日（金）13:30～14:50

■場 所：鹿追町役場 3 階研修室

■議事録

1. 開会

2. 挨拶

3. 情報交換

○ 各団体の平成 30 年度活動予定について

- ・十勝西部森林管理署東大雪支署、十勝総合振興局、上士幌町、鹿追町、新得町、ひがし大雪自然ガイドセンター、北海道ネイチャーセンター、ボレアルフォレスト、新得山岳会、十勝山岳連盟、日本山岳会北海道支部、山のトイレを考える会、北海道山岳整備（兼：大雪山・山守隊）、山樂舎 BEAR（兼：層雲峡ビジターセンター）、上士幌自然保護官事務所より資料 1～11 に沿って説明。
- ・資料に記載された内容の他に説明がなされた内容は以下のとおり。

（十勝西部森林管理署東大雪支署）

- ・13 ページの資料の「6 十勝岳東大雪ルートに通じる林道」については、先日トノカリ林道の風倒木処理が終わり、通行止めを解除した。近日中にホームページにも反映させる。

（十勝総合振興局）

- ・バイオトイレについては昨年度一時期、適切に稼働していないことがあったため、もし今年度も同様の状況が見られた場合はご連絡いただきたい。
- ・トムラウシ南沼汚名返上プロジェクトについては、おそらく携帯トイレブースを増設しなければならないと思われ、どのような方法がとれるのか検討していくことになる。
- ・トイレ道の植生復元事業については、今年度は北海道山岳整備への委託により実施予定である。
- ・トムラウシ南沼汚名返上プロジェクトは昨年度から始まった事業であり、普及啓発にはまだまだ力を入れていかなければならないので、関係機関のみなさまにもご協力をお願いしたい。

（上士幌町）

- ・ひがし大雪自然館においては昨年度から引き続いて携帯トイレの販売を実施する。

(鹿追町)

- ・今年、1月27日に白雲山において遭難死亡事故があった。

(日本山岳会北海道支部)

- ・今年、当会の全国支部懇談会を層雲峡で開催する。交流登山で160名ほどが銀泉台～黒岳、黒岳往復の2コースに参加する。多人数でみなさんにご迷惑をおかけすることがあるかもしれないが、ご承知おきいただきたい。

(北海道山岳整備／大雪山・山守隊)

- ・トムラウシ南沼でのトイレ道の植生復元については北海道からの委託で行うが、多くの方にこの取組を知っていただく必要があるため、昨年のようにみんなで作業をする機会を設けることも検討したい。
- ・裾合平において雪渓上のマーキングを、農業用ポールを使用して行った。簡単に刺さり非常に使い勝手が良いので紹介したい。
- ・今年から動画による登山道の現況の記録を試みたい。他の地域ではあまり事例のないことなので、実施しながら方法を詰めていきたい。もしかしたら動画撮影への協力をみなさんをお願いするかもしれない。
- ・ドローンによる登山道等の撮影も試みたいと思っているので、実施の際は関係機関へ申請をする。
- ・大雪山・山守隊では会員を募集しているので、ご協力をお願いしたい。

(山樂舎 BEAR／層雲峡ビジターセンター)

- ・層雲峡ビジターセンターでは、お盆の周辺で短期インターンシップ生が数人来る。応援がほしい作業などあれば、連絡いただければ行けるかもしれない。

(上士幌自然保護官事務所)

- ・携帯トイレ普及宣言について、利尻山や屋久島とは異なり、大雪山ほどの広域の環境で携帯トイレを推進していくのはおそらく初めてなので、大きな話題を呼ぶと良いと考えている。
- ・登山道整備資材として環境省に業者から情報提供があったものについては、実際に大雪山に適しているかどうかはさておき、今回から情報交換会の場でみなさんに情報提供したい。

<質疑応答>

(山樂舎 BEAR／層雲峡ビジターセンター 佐久間代表)

ニペソツ山幌加温泉コースは現在利用可能ということで良いのか。

(上士幌町 鶉橋主幹)

今はまだササ刈り等の作業を行っている段階で、まだ道標も設置していない。7月中旬～下旬頃に利用可能となる予定である。

(北海道山岳整備／大雪山・山守隊 岡崎代表)

トロフマットやストーンバックは実際に使ってみたいと思った際に、維持管理行為の範疇で使えるものなのか。このような砂利や礫を入れて置く方法は、石組みよりも効果的で必要な技術も少なく済む場合があり、使えるなら試してみたいという気持ちはある。

(上士幌自然保護官事務所 原澤自然保護官)

場所ごとに都度相談をして決めることになる。

(上士幌自然保護官事務所 原澤自然保護官)

「やまレポ大雪山マップ」については、印刷して配布することも可能なのか。

(北海道山岳整備／大雪山・山守隊 菅原氏)

今はスクリーンショットをしてから印刷するという方法しかとれない。

(北海道山岳整備／大雪山・山守隊 岡崎代表)

「やまレポ大雪山マップ」は過去の情報も最近の情報もすべて載ってしまうので、「登山でちょっと役立つマップ」の方にジャンル分けして情報を精査して載せる。ジャンルについては 32 ページに記載があるが、みなさんからも提案があればいただきたい。また、利用の多いルートについては自然と情報が集まるが、利用の少ないルートについてはなかなか情報が来ないので、ぜひ関係団体のみなさまから情報提供いただけるとありがたい。今シーズンいろいろと運用してみて次につなげていきたい。

(山樂舎 BEAR／層雲峡ビジターセンター 佐久間代表)

層雲峡ビジターセンターでは、トムラウシの登山道の状況についてよく聞かれる。どこに聞くよう伝えるのが良いのか。

(新得山岳会 小西会長)

新得町観光協会のホームページに登山道情報が載っており、当方で更新している。電話の場合は当方の携帯にかけてもらう形になっている。ただし電話対応ができる時間は非常に限られている。表大雪方面からの縦走路の情報についても問い合わせがあり答えるのが難しいときもある。

(山樂舎 BEAR／層雲峡ビジターセンター 佐久間代表)

層雲峡方面の情報についての問い合わせであれば、層雲峡ビジターセンターに連絡するよう言っていて構わない。

(上士幌自然保護官事務所 原澤自然保護官)

トムラウシについては当方も頻繁に登るので、上士幌自然保護官事務所に連絡いただいても情報提供できる。

(北海道山岳整備／大雪山・山守隊 岡崎代表)

大雪山・山守隊のホームページで、関係団体の連絡先を貼らせていただき、その地域の情報についてはここに問い合わせをすれば良いということがわかるページを作っているところ。もし載せてほしくないという場合は、ご連絡いただきたい。

○ 話題提供

● 登山道等に関する現状と課題の共有

(上士幌自然保護官事務所 原澤自然保護官)

- ・資料 12 については情報交換会のたびに更新し、配布しているもの。情報の更新があれば都度お知らせいただきたい。
- ・ゆくゆくは「やまレポ大雪山マップ」などがこのような形で印刷して配れるようになると、情報の一元化もできて良いのではないかと感じた。

● 歩道等維持管理作業実施手順マニュアルについて

(上川自然保護官事務所 榊首席自然保護官)

- ・資料 13 に沿って説明。
- ・本件については昨年度からみなさんにご意見を聞きながら修正を重ね、作成を進めてきたもの。今年はこのマニュアルに沿って試行的に維持管理作業を実施してみたいと考えている。実際に運用する中で出てきた改善点を反映し、マニュアルを修正したい。
- ・前回からの大きな変更として、補修等の作業については、原生的な山岳環境の保全に配慮しつつ慎重に検討するべきという考えのもと、事前に計画を作成し、有識者によるワーキンググループへ照会をかけ意見をもらう形とした。また、刈り払いなどの軽微な作業は情報共有のみで良いと考え、実施結果を様式にとりまとめ報告する形とした。
- ・ワーキンググループのメンバーについては立候補で募集をしたいので、自身の専門分野を記載の上、7月13日までに連絡いただきたい。

<質疑応答>

(北海道山岳整備／大雪山・山守隊 岡崎代表)

遭難防止や救助の観点で、標柱に通し番号を振ったり、現在地の地図を埋め込むことができないか。外国人にとってもありがたい情報になると思われる。今後標識の整備が行われるのであれば、そういったことも検討いただきたい。

4. 閉会